

～若者による震災伝承～

語り部活動

参加者募集！



私たちは、「あすパ・ユース震災語り部隊」として活動する高校生・大学生・専門学校生です。神戸市灘区成徳地区を中心に震災経験の聞き取りや発信活動を行っています。

街を歩きながら、28年前の阪神淡路大震災で被害を受けた場所を巡ります。



一方的にお伝えするだけでなく、「交流の場」にしたいと思っています。「生まれる前の震災」を語る若者と一緒に学びませんか？

日時：12/23 (土) 14時～16時

場所：地域共生拠点・あすパーク

参加費：無料 上の「QRコードからお申し込みください。
難しい方は、以下へお電話でも可能です。

主催：あすパ・ユース震災語り部隊 (代表：池田拓也)

連絡先：地域共生拠点・あすパーク [TEL:078-200-5293](tel:078-200-5293)



→裏面もご覧ください

「あすパ・ユース震災語り部隊」 について

私たちは大和公園内の「地域共生拠点・あすパーク」を主な活動場所として、2022年3月から活動してきました。

その中で、阪神・淡路大震災という経験は被災された方にとってそれぞれ独自の意味をもち、一言では語る事が難しい複雑な出来事であることを実感しました。

一方で、震災を経験したわけでも、成徳地区で生まれ育ったわけでもない私たちだからこそ、お話を聞かせていただけたようにも感じています。

阪神・淡路大震災から30年が経とうとしており、多くの人にとって震災が過去の出来事になりつつある今だからこそ、また震災が一面的に語る事の困難な出来事だからこそ、震災について地域の方々から聞き取り、語り継ぐことに何か意味があるのではないかと私たちは考え、活動しています。

